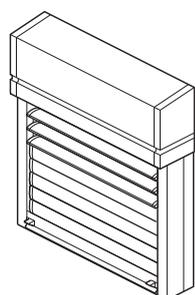
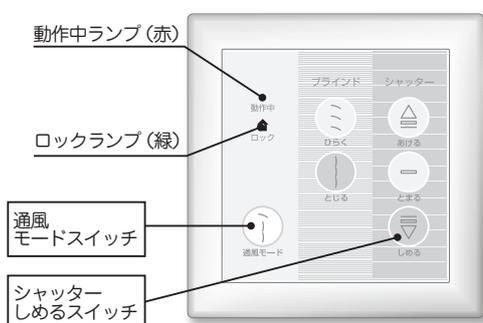


シャッターを通風モードにする

シャッターを下まで閉めたロックモードのときに、通風のために、上3枚のスラットを開けることができます。



1. 通風モードスイッチ (⌋) を押します。
動作中は、動作中ランプ (赤色) が点灯します。
動作が終わるとロックランプ (緑色) が点灯します。
 2. ロックモードに戻るとき (スラットを閉じる) は、シャッターしめるスイッチ (⌋) を押します。
- 通風モードでは、スラットの角度調節はできません。
 - シャッターあけるスイッチとブラインドひらくスイッチを作動させると、ロックランプが消え、ロックモードは解除されます。

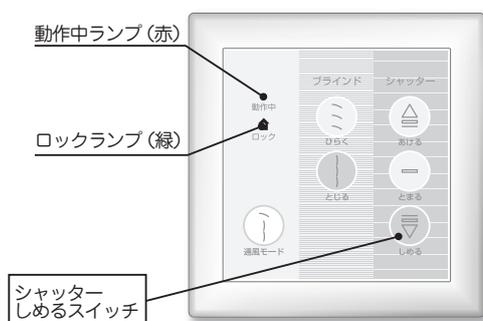
停電復帰後の操作

停電復帰後は、動作中ランプ (赤色) が点滅し、操作ができません。
正常に操作ができるように下記の操作をしてください。

⚠ 警告

停電復旧時および手動開放後は、障害物検知荷重が大きくなるので、はさまれないように注意する。

❗ ケガの原因になります。



1. シャッターしめるスイッチ (⌋) を1回押します。
動作中ランプ (赤色) は点滅のままです。
2. シャッターが全閉後、ロックランプ (緑色) が点灯し、通常の状態に戻ります。

非常時に手動開放する

停電時は、スイッチによる操作ができません。停電時にシャッターを開ける場合の方法です。非常時に確実にできるように一度、施工業者立会いのもと操作してください。テスト方法については、安全上の理由で「非常手動開放の確認方法」(18 ページ)を行ってください。

⚠ 警告

停電などの非常時に非常開放する場合は、周囲に人がいないことを確認する。また、シャッターカーテンにさわらない。

⚠ 上昇するシャッターにまきこまれ、指をはさむなどの重傷を負うおそれがあります。

停電などの非常時以外は、非常開放レバーにさわらない。

⊘ 上昇するシャッターにまきこまれ、指をはさむなど重傷を負うおそれがあります。

・本製品は、シャッターの状態により、非常手動開放の操作 방법에違いがあります。



■ シャッターが通風モードまたはロックモードのとき

1. 非常開放レバーを下に押ししてください。
スラットがまきこまれ、非常に大きな金属音がします。
2. シャッターが少し上昇します。
3. 座板の手かけ部分をゆっくりと引き上げてください。
4. シャッターを上限まで確実に上げてください。

■ ブラインドまたはシャッターが開いているとき

1. 非常開放レバーを下に引いてください。
スラットが閉じ、大きな金属音がします。
2. 手かけ部分を、一度ゆっくり下枠まで引き下げてから、ゆっくりと引き上げてください。
3. シャッターを上限まで確実に上げてください。

通電している場合は、非常解放レバーを下に押したときに動作中ランプ（赤色）とロックランプ（緑色）が点灯します。

非常開放後の操作

非常開放レバーにより、シャッターを開放した場合は、そのままではその後の操作ができません。

⚠ 警告

停電復旧時および手動開放後は、障害物検知荷重が大きくなるのではさまれないように注意する。

❗ ケガの原因になります。

- ・ 電動で作動させるためには、動作中ランプ（赤色）とロックランプ（緑色）の両方が点灯していることを確認して以下の操作をしてください。



1. 非常開放レバーを一度、下げます。
2. 非常開放レバーを「カチッ」と音がするまで上に引き上げてください。
動作中ランプ（赤色）が点滅します。
※動作中ランプ（赤色）が点滅しない場合は、もう一度、1、2の操作を行ってください。
3. シャッターしめるスイッチ(⏏)を押してください。
動作中ランプ（赤色）は点滅のままです。
4. シャッターが全閉状態になり、ロックランプ（緑色）が点灯し、通常の状態に戻ります。
5. 正常に作動しない場合は、修理が必要になります。
修理を依頼してください。